

岡崎民報

14. 2. 2
No. 1163

岡崎市広幡町一の一
Tel 23の3337
Fax 21の0712
日本共産党岡崎市委員会

日本共産党岡崎市 党と後援会

新春のつどい開かれる

平和・憲法守り暮らしを守る年に

一月二十六日、岡崎市日本共産党後援会と岡崎市日本共産党共催の「新春の集い」が開かれました。

後援会長、鈴木まさ子・きまた昭子市議（メッセージ）、もとむら伸子県常任委員、革新・岡崎代表世話人などの挨拶に続き、和太鼓、舞踊の演奏、そして、今年はずららしい電子楽器「テルミン」が演奏されました。

た。また、「青年に聞く」イベントビューも行われ、毎年恒例のオークションも今年は大盛況。

大にぎわいのうちに南部後援会のもち投げで終了し、第26回党大会で決議された「2010年代に党勢倍加、党員倍加の成功に向けて」団結がんばろう」で決意を固めました。



参加した青年に聞きました 「今一番のぞむもの」



- ☆ お金。
金持ちにはたくさん回るようになっているけど、僕たちにはまわってこない。国のしくみはおかしい
- ☆ 犬小屋
最近犬を飼い始めたのですが、犬小屋がないんです。
- ☆ 平和
旅行会社では、平和でないとお客さんが減るんです。
- ☆ 学校給食費の無料
4人の子どもの母親です
- ☆ 自由
秘密保護法はこわい、消費税増税も苦しい。平和な世の中であってほしい
- ☆ 特にないけど
しいていえば やっぱりお金があればいいな
- ☆ 安心してくらせる世の中
子どものためにもやっぱり安心が一番ですね。

乙川リバーフロント懇談会（活性化本部） 二月に提言を市長に提出

岡崎市活性化本部では、乙川リバーフロント計画について、昨年5月から5回の部会と3回の懇談会を開き、ツインブリッジ構想、乙川リバーフロント計画について、検討を進めています。二月には市長に対して提言を出すとしています。
第2回懇談会（10月22日）に出された意見をいくつかご紹介いたします。

活性化本部とは……

岡崎活性化本部は、市が定めた将来ビジョンを実現するために、観光経済、地域振興に関わる諸事業について、行政と民間が一体となって構想、企画、運営を行う組織。市の庁内組織ではありません。事務局は商工会議所内にあります。

リバーフロント部会メンバー

設計士、まち育てセンターりた、建築士、商店街振興会、タウン誌、旅行者、ホテル、八丁みそ組合、市経済振興部長、市都市整備部長。懇談会には、アドバイザーとして、国土交通省豊橋河川局、県西三河建設事務所、市副市長、（財）リバーフロント研究所が加わります。

内田市長が描くツインブリッジ



- 来年からカヌー・貸しボートの話は進めていくことになる
- 最大の問題は、地域住民がそれを望むかどうか
- オープンカフェをつくる場合は協議会を作ることが必要
- テーマとインパクトが必要
- 「家康公生誕の地」というのはわかるが、外国人が岡崎の歴史を感じるため散策する際、どこを回っていただくか考える必要がある
- 東岡崎駅から岡崎城に行くラインのうち目玉の一つとしたのがツインブリッジ
- ツインブリッジ構想、四天王像には賛成
- 張り出し等はもとの橋りょうに大きな力がかかるので非常に難しい。

ツインブリッジ計画についての日本共産党の見解

散策路やサイクリングロードは市民の要求にもあるが、橋を作ることより計画立案からの市民参加型で行うこと。そもそも県管理河川・道路であり、耐震化、拡張は県に要望すべき事。財政難と言われているのに、ツインブリッジ、乙川リバーフロント計画よりも他に優先すべき課題（給食無償化、特養待機者解消など）がある

自分が支払っている税金はいくら？

確定申告をしよう！

納税は自主申告が基本です。給与の源泉徴収だと自分がいくら税金や社会保険料などいくら支払っているか不明です。確定申告をしてみると、「自分がいくら税金を払っているのか」実感すると「税金の使い道」にも興味がわきます。



使える控除は使って節税

また、本来受けられるローン減税や医療費控除も申告しなければなりません。火災や天災に遭ったとき、太陽光など家の改修のローンなども控除の対象となります。

確定申告の期間

確定申告は2月17日から3月17日まで。

手帳がなくても障害者控除

障がい者手帳を有していない方でも介護認定をされている方は、機能障がいの程度によっては「障がい者控除対象者認定」を受けて、障がい者控除又は特別障がい者控除を受けることができます。市障がい福祉課障がい班（電話番号0564-23-6867）へ。

途中で転職、失業した人

昨年、途中で転職、失業した人も、確定申告をすると源泉徴収されていた税額より少ない場合があります。計算してみましょう。



還付申告は1千万人超

昨年、確定申告した人は全国で2122万人います。そのうち還付請求を行った人は1243万人。58.6%の人が還付を受けています。しっかり自分の収入を把握して、払いすぎの税金の還付をしてもらう。それが納税者の大切な権利です。

お問い合わせは
日本共産党岡崎市委員会

23-3337

岡崎民主商工会
岡崎市市民税課

65-5001

23-6075



（おもて面からのつづき）
洪水に対して安全な橋を架けなければいけない。非常に大きな予算も必要になること、交通の問題など様々なことが出るが、クリアするための大きな決意が必要
殿橋は道路橋。公園と同様の占有は難しい
車と人との共生はありえない
人道橋を新たに作る形で人と車を分けたほうが良い
殿橋、明代橋は今のままで十分に美しい

千万町茅葺屋敷 今年3月で終了

額田町の時代から、地域活性化に貢献してきた茅葺屋敷が3月31日をもって廃止になります。旧額田町が地主から借り受け、町が管理していました。2006年1月の合併で岡崎市の管理となりました。茅葺き屋敷を運営しているのは、地元「じさんじよの会」です。平成15年の時に10年間の無償貸借の契約をしていました。期限となる25年以降、地主との契約延長の話を進めてきましたが、

地主さんの使用の意向もあり、平成27年度をもって返還することとなりました。1年間は返還のための修繕などを行う予定です。年間1万人を超える来訪者があった施設で廃止は残念ですが、過疎地域の活性化に大いに貢献してきてた施設です。今後、活性化を維持する地域の事業に対しては、市の支援が必要です。廃校となつた千万町小学校の活用も含め、自然を生かした今後の施策が望まれます。



3・11復興支援！
さよなら原発 in 岡崎集会プレ企画
福島写真展&上映
2月24日(月) 19時から21時

日本共産党 無料法律相談

サラ金 労働条件 相続
契約 賃金不払い 医療 離婚
住宅 教育 など



毎週 火曜日 夜6時から8時
弁護士がご相談をお受けします。

生活相談は、議員が常時お受けします。

電話 23-2785 までご予約下さい。

鈴木まさ子
市議会議員



きまた昭子
市議会議員



日本共産党岡崎市議員